

令和4年12月27日
 独立行政法人福祉医療機構
 経営サポートセンター長 坪井 七夫
 経営サポートセンター コンサルティンググループ
 グループリーダー 菅野 雅之
 担当 平井 (電話) 03-3438-0236
 (FAX) 03-3438-0371

**2021年度（令和3年度）決算
 介護老人保健施設の経営分析参考指標の概要について**

独立行政法人福祉医療機構では、福祉医療貸付事業の債権管理の一環として、毎年度、融資先からご提出いただく財務諸表等を基に、社会福祉法人や医療法人、福祉・医療施設等の経営状況について経営分析参考指標として集計・分析しています。

このたびは、2021年度（令和3年度）決算に基づく介護老人保健施設の経営分析参考指標の概要について、公表いたします。

〈経営分析参考指標〉 <https://www.wam.go.jp/hp/guide-keiei-keieiga-tabid-1976/>

1. 調査の概要

■調査時点	毎年1回（決算データ）	
■集計施設	介護老人保健施設 : 1,478 施設	
	基本型 : 407 施設	加算型 : 457 施設
	在宅強化型 : 174 施設	超強化型 : 388 施設
	その他型 : 36 施設	療養型 : 16 施設
	※併設通所リハビリテーション及び短期入所療養介護を含む分析	
■調査目的	機構融資先の債権管理の一環	

※経営分析参考指標（2021年度決算分）（有料）の頒布については、現在予約申込受付中です。

2. 2021年度決算の概要

- 事業収益対事業利益率は、老健全体で2.9%（前年度比1.2ポイント低下）であった。施設類型別で見ると、基本型3.9%、加算型2.7%、在宅強化型2.0%、超強化型2.5%、その他型2.7%、療養型12.7%となり、すべての施設類型で低下した。
- 赤字施設（経常利益額が0未満）の割合は、老健全体で33.8%（前年度比5.8ポイント上昇）であった。施設類型別で見ると、赤字施設の割合が最も上昇したのは在宅強化型で、その他型、超強化型、基本型、加算型と続いた。
- 入所利用率は、老健全体で88.0%（前年度比2.3ポイント低下）となり、療養型以外の施設類型で低下した。また、老健全体の在所日数（施設入所）は314.9日（前年度比9.7日増加）となり、療養型以外の施設類型で長期化した。

以上